

令和3年8月1日発行

手取川

七ヶ用水

No.96

土地改良区 広報

あからじま
明島取水門



国営手取川流域農業水利事業で補修工事が完工した取水門（白山市明島町地内）

目次

理事長あいさつ	②
令和2年度通常総代会開催	③
令和3年度予算、賦課金	④
令和3年度決済金、令和元年度財務状況	⑤
事業施工状況	⑥⑦
新総代紹介	⑧
表彰受賞、取水計画、水戸明神祭、職員人事	⑨
国営手取川流域事業完工式、記念誌発刊	⑩
ヒストリーツアー、土地改良区への届出	⑪
秋の停水、お知らせ	⑫



みどり しちか
水土里ネット七ヶ用水

理事長あいさつ

通常総代会より

手取川七ヶ用水土地改良区

理事長 本屋 彌壽夫



本日ここに、令和2年度通常総代会を開催いたしましたところ、総代の皆様には、何かとお忙しい中ご出席を賜り誠にありがとうございます。

今ほど、長期勤続表彰を受賞されました皆様には、これまで当土地改良区の管理・運営にご尽力を戴きありがとうございました。今後とも、なお一層のお力添えを戴きますよう、よろしくお願い致します。

また、日頃より土地改良事業の推進と当土地改良区の管理・運営にご指導とご高配を賜っております北陸農政局手取川流域農業水利事業所の井上所長様並びに、石川県石川農林総合事務所の前川所長様には、公務ご多忙のところ、ご臨席を賜り、厚くお礼を申し上げる次第でございます。

さて、開会前にご覧頂きました、「国営かんがい排水事業手取川流域地区」についてであります。本日お集りの方々はもとより、組合員の皆様のご理解とご協力により、令和元年度で白山頭首工が完成し、令和2年度には全ての工事が無事に完工できました。この場を借りて感謝申し上げます。

ところで、今年のかんがい期の用水については、皆様もご承知の通り今年の冬は昨年より雪が多く、大日川ダムは目標の水位が十分に確保されており、かんがい用水は心配ないとのことでもあります。一方、国の農業農村整備事業予算を見ますと令和3年度当初予算額は4,445億円、更に、令和2年度補正予算の減災・防災、国土強靱化対策の初年度分を含めた1,855億円を加えますと令和3年度予算は総額で6,300億円となり、大幅に削減された平成24年度予算の約3倍になるとのことです。しかし、これは前年の補正額を併せたものであり、今後は当初予算で確保するため、更に国に働きかけたいと思います。

こうした中、当土地改良区では、地域全体の用排水機能を回復し、緊急的に防災・減災対策を講じる「県営土地改良施設豪雨対策事業」に令和2年度から事業が開始されており、令和3年度から本格的に工事着工する予定であります。継続事業と併せて改修事業を進めて行くこととしております。

しかし、管理水路の未施工区間がまだ多くございますので、計画的に改修できるよう取組んで参りたいと思っております。

最後になりますが、今後とも役職員が一丸となりまして健全な土地改良区の運営と安定したかんがい用水の供給と施設の維持管理、そして円滑な各種事業の推進に取り組んで参りますので、組合員の皆様、総代各位には、一層の暖かいご支援、ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、通常総代会の開会にあたりましての、ご挨拶とさせていただきます。



令和2年度 通常総代会開催

令和3年3月26日、グランドホテル白山において令和2年度通常総代会を開催しました。

総代103名（現員数112名）の出席のもと、議長に竹内喜三男総代（第1分区）を選出し、提出議案20件を慎重審議した結果、原案どおり可決承認されました。



提案理由抜粋

- 令和2年度の主な補正としては、適正化事業工事費、災害準備操出金などが増額となり、減額では、県営事業負担金等の減額です。
- 令和3年度賦課金は、農業情勢を十分に理解し前年度同額とします。
- 農地転用決済金は、県営事業の進捗に伴い昨年より安価となり、排水放流負担金は、社会情勢を鑑み前年度据置とします。
- 令和3年度予算は、国営事業で行いました白山頭首工改修工事等の事業負担金を納入するものであり、財政調整基金より積立しておりました負担金分7,050万円を繰入し、総額では、前年度予算に対し、約6,000万円増額の3億1,800万円であります。
- 大日川ダムの取水ゲート改修等を国営事業で行う施行申請を行うための決議を願う。
- 昨今の農業情勢をふまえ、その他の経費についても節減を図り、慎重に協議を重ねた結果、本予算案を提出します。

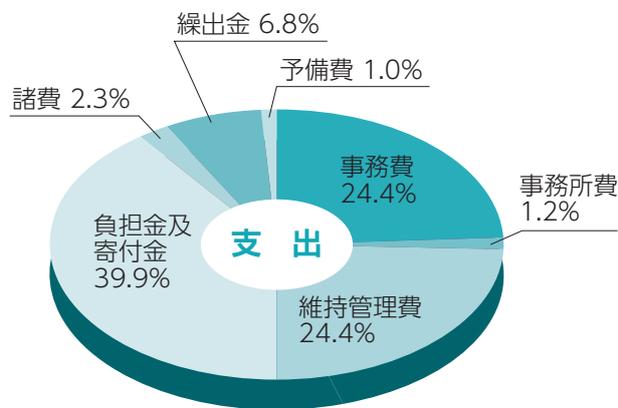
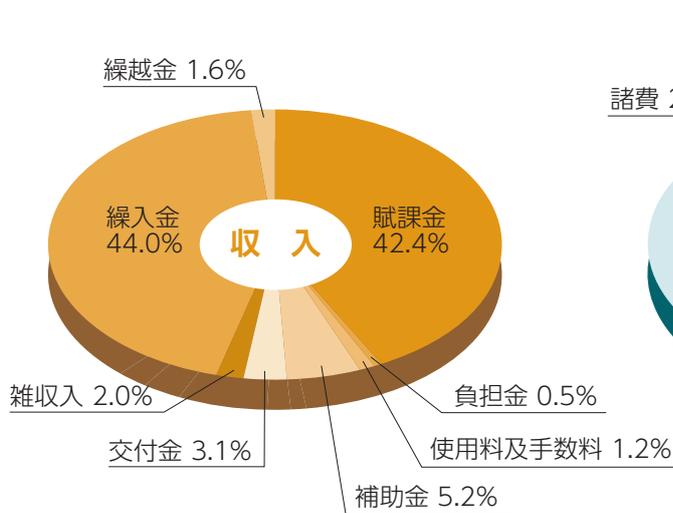
- 議案第1号 — 令和2年度一般会計収支予算の補正について
- 議案第2号 — 令和2年度農地転用決済金特別会計収支予算の補正について
- 議案第3号 — 令和2年度退職手当準備積立金特別会計収支予算の補正について
- 議案第4号 — 令和2年度土地改良施設災害準備基金特別会計収支予算の補正について
- 議案第5号 — 令和2年度土地改良区財政調整基金特別会計収支予算の補正について
- 議案第6号 — 令和2年度排水放流改良工事基金特別会計支出予算の補正について
- 議案第7号 — 令和2年度七ヶ用水発電事業特別会計収支予算の補正について
- 議案第8号 — 令和3年度賦課金の額及び徴収について
- 議案第9号 — 令和3年度農地転用決済金の額について
- 議案第10号 — 令和3年度排水放流改良工事負担金の額について
- 議案第11号 — 令和3年度役員報酬について
- 議案第12号 — 令和3年度一時借入をするについて
- 議案第13号 — 令和3年度一般会計収支予算について
- 議案第14号 — 令和3年度農地転用決済金特別会計収支予算について
- 議案第15号 — 令和3年度退職手当準備積立金特別会計収支予算について
- 議案第16号 — 令和3年度土地改良施設災害準備基金特別会計収支予算について
- 議案第17号 — 令和3年度土地改良区財政調整基金特別会計収支予算について
- 議案第18号 — 令和3年度排水放流改良工事基金特別会計収支予算について
- 議案第19号 — 令和3年度七ヶ用水発電事業特別会計収支予算について
- 議案第20号 — 国営手取川土地改良事業（国営施設応急対策）の施行申請について

令和3年度予算

(令和3年3月26日開催 通常総代会議決)

一般会計

収入の部			支出の部		
(単位：円)			(単位：円)		
科目(款)	予算額	前年度比	科目(款)	予算額	前年度比
賦課金	134,941,000	△503,434	事務費	77,691,700	1,622,000
助成金	100		事務所費	3,830,000	
負担金	1,550,100	100,000	選挙費	300	△68,559
使用料及手数料	3,920,715		維持管理費	77,680,802	4,058,080
補助金	16,640,100		借入金	100,200	88,411
交付金	9,900,000	△900,000	負担金及寄付金	127,088,300	72,306,606
雑収入	6,296,875	△7,356	諸費	7,430,300	△6,709,900
借入金	100		団体営土地改良事業費	500	
寄付金	100		災害復旧事業費	300	
繰入金	140,361,053	70,800,481	繰出金	21,582,998	△10,525,108
繰越金	5,000,000	△8,381,222	財産費	60,100	59,900
収入合計	318,610,143	61,108,469	予備費	3,144,643	277,039
			支出合計	318,610,143	61,108,469



特別会計

種別	予算額(円)
農地転用決済金	425,317,327
退職手当準備積立金	61,428,936
土地改良施設災害準備基金	352,329,266
土地改良区財政調整基金	147,297,621
排水放流改良工事基金	23,571,360
七ヶ用水発電事業	141,370,871

令和3年度

賦課金額及び徴収期日

賦課金	年額 2,970円/10a当
賦課期日	令和3年4月1日現在
徴収期限	令和3年9月27日
算出基準	1円未満の端数切捨て

令和3年度農地転用決済金

10a当

166,926円

■内 訳

区 分	10a当
一般経費に対する決済金	115,980円
県営かんがい排水事業等 未施工事業費に対する決済金	49,222円
繰上償還にかかる決済	1,724円

■農地転用決済金規程第8条による決済金額

10a当	108,936円
------	----------

買取単位3.3㎡当、3,300円未満の該当地は、維持管理費に対する決済金を半額とする。

農地転用決済金とは、土地改良区域内の田を宅地・商工業用地・道路・公共事業用地等、田以外に農地転用する場合、土地改良法第42条「権利義務の承継及び決済」に規定する手続を必要とするもので、土地改良事業に要する残存農地の過重負担額を転用時に一時金として決済するものです。

令和3年度排水放流改良工事負担金

10a当

154,468円

排水放流改良工事負担金とは、転用後の敷地から雨水等が七ヶ用水管理水路に流れ込むことにより排水量が増加することで、下流域での溢水被害を防止することを目的とし、水路の保全及び改良工事費の一部に充てるため、農地転用の目的と場所により負担金を徴収するものです。

令和元年度財務状況の公表

令和2年度臨時総代会(令和2年10月30日)を開催し、議長に西川利明総代(第7分区)を選出し可決承認した。

1. 一般会計収支決算

(単位：円)

収入の部		
科目(款)	決算額	構成比(%)
賦課金	136,007,182	35.5
助成金	0	0.0
負担金	1,877,500	0.5
使用料及手数料	4,932,752	1.3
補助金	23,640,000	6.2
交付金	31,050,000	8.1
雑収入	24,332,975	6.3
借入金	0	0.0
寄付金	0	0.0
繰入金	151,121,005	39.5
繰越金	9,916,358	2.6
収入合計	382,877,772	100.0

支出の部		
科目(款)	決算額	構成比(%)
事務費	68,489,377	18.5
事務所費	3,727,678	1.0
選挙費	0	0.0
維持管理費	107,202,523	29
借入金	11,835	0.0
負担金及寄付金	148,910,952	40.3
諸費	5,835,053	1.6
団体営土地改良事業費	1,069,200	0.3
災害復旧事業費	0	0.0
繰出金	34,249,932	9.3
財産費	0	0.0
予備費	0	0.0
支出合計	369,496,550	100.0

差引残金 13,381,222円 次年度へ繰越

2. 特別会計決算

(単位：円)

会 計	決算額
農地転用決済金	442,967,023
退職手当準備積立金	63,887,720
土地改良施設災害準備基金	321,338,326
土地改良区財政調整基金	188,499,708
排水放流改良工事基金	35,318,474
七ヶ用水発電事業	125,921,815

3. 財産目録

(単位：円)

資 産	
項目	金額
流動資産	47,557,677
特定資産	2,415,279,554
固定資産	200,533,793
備品	29,245,135
合計	2,692,616,159

負 債	
項目	金額
長期負債	178,750,000
短期負債	0
退職給与積立金	55,352,120
七ヶ用水発電事業積立金	116,683,180
合計	350,785,300

4. 賦課面積及び組合員数

賦課面積	4,561ha
組合員数	5,436人

事業施工状況

かんがい排水事業【県営】

(単位：千円)

地区 工期	水路名	全 体		令和2年度施工		令和3年度計画	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
中村用水第2四期 H30～R9	3-1号支線	4,490m	1,400,000	628.4m	197,021	260.0m	95,442
北星 H23～R12	4-3号支線 4-6号支線	6,950m	3,286,000	615.0m	200,000	270.0m	150,000
中島用水 H24～R13	6号支線	8,520m	2,718,000	435.3m	180,600	400.0m	156,400
井口 R元～R7	2-1号支線 2-2号支線	1,570m	536,000	200.0m	89,098	670.0m	203,300

※ R3年度にR2年度繰越額を含む

中村用水第2四期地区 (3-1号支線、乙丸町地内)



北星地区 (4-3号支線、平木町地内)



中島用水地区 (6号支線、出合島町地内)



井口地区 (2-2号支線、日向町地内)



■用排水施設整備事業 [県営]

(単位：千円)

地区名 工期	水路名	全 体		令和2年度施工		令和3年度計画	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
郷用水第4 H28~R7	2-1号支線	4,750m	1,830,000	59.4m	74,629	120.0m	104,412
松任南部 H28~R7	5-3号支線	5,570m	1,796,000	453.7m	160,566	240.0m	131,434

※R3年度にR2年度繰越額を含む

松任南部地区
(5-3号支線、吉田町地内)



■土地改良施設豪雨対策事業 [県営]

(単位：千円)

地区名 工期	水路名	全 体		令和2年度施工		令和3年度計画	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
山島用水 R元~R9	4-5号支線 4-8号支線	5,030m	2,055,000	測量設計 1式	41,932	440.0m	230,068

※R3年度にR2年度繰越額を含む

■基幹水利施設予防保全対策事業 (ストックマネジメント) [県営]

(単位：千円)

地区名 工期	水路名	全 体		令和2年度施工		令和3年度計画	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
手取川右岸二期 R元~R3	富樫用水 林口川	2,745.3m	585,000	987.3m	216,036	490.0m	115,983
七ヶ用水第2 H30~R2	全 線	水管理システム 更新一式	456,000	水管理システム 更新一式	72,033	-	-

※R3年度にR2年度繰越額を含む

手取川右岸二期地区
(富樫用水、野々市市
三納一丁目地内)



■国営造成施設管理体制整備促進事業 [県営]

(単位：千円)

地区名 工期	水路名	全 体		令和2年度施工		令和3年度計画	
		事業量	事業費	事業量	事業費	事業量	事業費
七ヶ用水 H30~R4	全 線	一式	133,620	維持管理 安全施設	26,724	維持管理 安全施設	26,724

安全施設
(4-2号支線、剣崎町地内)



新 総 代 の 紹 介

任期満了に伴う総代選挙の結果、令和2年9月7日に無投票当選された各選挙区選出112名の総代の皆様をご紹介します。

【任期：4年 令和2年10月1日～令和6年9月30日】

第1分 区	第1選挙区			第3分 区	第7選挙区			第5分 区	第13選挙区				
	大田 護	鶴来大国町	村田 和 弥		明島町	宮本 法 和	中島						
	林 有紀男	月橋町	西田 峰 夫		森島町	久田 一 見	吉田町						
	小林 要	小柳町	表田 芳 彦		明法島町	東 仁 司	寄新保町						
	藪田 廣 司	曾谷町	太田 喜代司		田地町	東 正 義	内方新保町						
	藤田 武 則	部入道町	吉田 健 一		乙丸町	南 和 樹	御影堂町						
	第2選挙区				第8選挙区				第14選挙区				
	松平 栄 俊	南四十万	北山 治 雄		上二口町	川岸 正 樹	四ッ屋町						
	松下 健 治	北四十万	西川 健		平松町	津田 貢	福新町						
	小林 賢 一	額乙丸町	山岸 和 明		倉光	本崎 紀 明	福留町						
	堀 喜 廣	馬替	徳用 裕 司		博労	第15選挙区							
	小島 茂 治	中林	荒木 賢 一		徳丸町	魚谷 儀 一	下柏野町						
	宮崎 義 一	栗田	第9選挙区			小西 秀 一	北島町						
	長 弘 一	下林	吉藤 栄 造		五步市町	安田 初 一	石立町						
	第3選挙区				西川 悦 生	相木町	室野 慎 一		米光町				
倉 繁 夫	住吉町	三輪 一 夫	宮永市町	第16選挙区									
木戸 知 晴	本町三丁目	増川 弘 一	福増町	原田 誠	草深								
竹内 喜三男	本町四丁目	月田 覚	宮永町	深元 錦 成	草深								
朝倉 雅 三	押野	原 浩 一	八田中町	大口 英 男	土室								
西川 暁	野代	桶田 憲 一	八田町	第17選挙区									
寺田 一 正	押越	川本 清 司	倉部町	三谷 正 之	上安田町								
第2分 区	第4選挙区			第4分 区	第10選挙区			第6分 区	第16選挙区				
	村西 晋 平	明島町	大島 耕 一		森島町	原田 誠	草深						
	藤田 雅 司	柴木町	中田 良 範		矢頃島町	深元 錦 成	草深						
	寺口 均	日向町	中村 忠 信		向島町	大口 英 男	土室						
	井村 長 博	井口町	川田 清 典		安吉町	第17選挙区							
	西田 英 次	行町	島村 晃		長島町	三谷 正 之	上安田町						
	村田 安 広	知気寺町	奥田 讓 一		菅波町	西田 義 之	出合島町						
	松尾 信	安養寺町	田方 健 吉		剣崎町	越川 健 治	水島町						
	第5選挙区				第11選挙区				森田 敏 光	源兵島町	第18選挙区		
	神田 洋 一	上林	松野 徳 行		上柏野町	吉岡 実	中島						
	栗山 光 司	末松	梅田 勝 裕		荒屋柏野町	市田 茂	三反田						
	喜多 義 則	木津町	竹西 正 廣		村井町	第19選挙区							
	中村 武 志	橋爪新町	堀田 孝		宮丸町	喜多 政 尚	山田先出						
	舘 専 一	橋爪町	中野 嘉 裕		宮丸町	林 幸 雄	壱ツ屋						
	山本 勝	長竹町	西川 敏 夫		米永町	第20選挙区							
第6選挙区			第12選挙区			上本 宏 進	与九郎島	第7分 区					
古田 義 則	徳用	中川 博 之	中成	上本 宏 進	与九郎島								
長井 博	長池	松田 清 司	竹松町	中田 茂	田子島								
半田 勉	御経塚	吉田 勝 義	平木町	南 勝 彦	田子島								
飯田 道 好	番匠町	馬場 春 雄	北安田町	中川 宗 和	舟場島								
山岸 豊 光	横江町	東 正 浩	北安田町	西川 利 明	橘								
荒 納 章	上荒屋	川向 敏 夫	相川町	田中 紳 仁	橘新								
第3分 区	第4分 区	第5分 区	第6分 区	第7分 区	野本 与 昭	相川町							
					浜本 英 一	徳光町							
					東元 清 隆	宮保町							
					斉藤 信 也	宮保町							
					大西 治 夫	法仏町							
					北村 幸 一	小川町							
					辻 好 弘	笠間町							
					城田 雅 人	松本町							
					定 数	112名							



長期勤続表彰

手取川七ヶ用水土地改良区表彰規程により、当土地改良区の発展に尽くされた業績を称え、令和2年度通常総代会（令和3年3月26日）席上にて、次の方々に理事長より長期勤続表彰（24年）が授与されました。



長期勤続表彰

役職	氏名	職歴
副理事長	宮西 豊	総代～理事
理事	東本 政光	総代～分区長～理事

手取川七ヶ用水土地改良区取水計画



● 期別取水量

区分	期間	かんがい期			非かんがい期	
		4月13日から 4月19日まで	4月20日から 5月3日のうち1週間	4月20日から 9月10日まで	9月11日から 3月19日まで	3月20日から 4月12日まで
白山頭首工に係る最大取水量		30.00 m³/S	42.63 m³/S	30.00 m³/S	13.91 m³/S	30.00 m³/S

● 非かんがい期の通水及び管理について

- ① 9月11日より通水量が毎秒13.91 tとなります。かんがい期の約半分位の水量です。
- ② 通水量が少ないのと同時に、水路工事や橋梁工事等で停水及び減水が行われご迷惑をおかけしますが、火の元には十分ご注意ください。
- ③ 降雨時の洪水を防止するため転倒堰は、なるべく倒しておいて下さい。積雪・融雪等冬季期間の用水堰管理についても地元の皆様のご協力をお願いします。尚、除雪等による用水路への大量の雪捨てはご遠慮願います。（下流部で雪がつまり、水が溢れる事があります。）

水利祈願 水戸明神春季祭

5月28日午前10時30分より、五月晴れの中、恒例による水戸明神春季祭を白山町古宮公園内の水戸明神社殿にて、ご来賓、役員・分区長・総代代表の参列のもと奉斎いたしました。



実り豊かな秋の収穫を祈願して

職員人事

- 昇進 令和3年 4月1日付
- 工務課長補佐 大多 佑典（工務課係長）
- 工務課主任技師 森田 龍生（工務課技師）
- 財務課主任主事 佐藤さゆり（財務課主事）
- 財務課主事 三島 拓（財務課主事補）

国営手取川流域農業水利事業完工式

北陸農政局により進められてきた、国営かんがい排水事業「手取川流域地区」の完工式が、11月12日、白山市のグランドホテル白山で開かれ、関係者約100人が、白山頭首工の改修など主要工事の完了を祝った。

2013年度からスタートした同事業は、農業用水の安定供給や農業生産性の維持などを図るため、基幹施設となる白山頭首工をはじめ、七ヶ用水新水路等を改修した。

改修により、金沢市、小松市、白山市、能美市、野々市市、川北町にまたがる7,402ヘクタールの農地へ農業用水の安定供給が図られる。

完工の式典では、岩濱洋海北陸農政局長の式辞に続き、奥田透農林水産省農村振興局次長が挨拶、谷本正憲知事、善田善彦県議会副議長、西村徹県土地改良事業団体連合会長が順に祝辞を贈った。井上浩手取川流域農業水利事業所長が事業経過を報告し、手取川流域地区かんがい排水事業推進協議会長の山田憲昭白山市長が謝辞を述べた。



記念誌「手取川七ヶ用水 百二十年の歴史と革新への旅」を発刊

このたび、私共の悲願でございました白山頭首工の改修事業が令和2年度末をもちまして完工となりました事と、手取川七ヶ用水が令和5年に設立120周年を迎えますことを記念し、記念誌を発刊いたしました。

記念誌では、江戸時代以前からの用水の管理・運営の変遷、明治、昭和、平成の大改修の歴史、水管理のIT化や小水力発電の導入、水と関係の深い農業法人や環境活動団体とのかかわりなど写真を交えてわかりやすく紹介しております。

記念誌の編集に多大なるご協力を頂いた、取材協力者の方々や関係機関の皆様にご感謝を申し上げますと共に、今後も維持管理を行い水利施設を大切に守って行きたいと思っております。

土地改良区関係者、公共施設「管内公民館・小学校・図書館等」に記念誌の配布を致しておりますが、組合員の皆様や、一般の方々の購入希望者に対しましては、下記の頒布価格となります。

- | | | |
|------|-----------|-------------|
| 頒布価格 | ① 組合員の方 | 3,000円 (税込) |
| | ② 組合員以外の方 | 5,000円 (税込) |

問合せ：手取川七ヶ用水土地改良区 総務課 TEL 076-276-1166



世界かんがい施設遺産を学ぶ ヒストリーツアー

～水のトンネルを歩こう～

昨年度に引続き、普段は入ることが出来ない隧道内を一般公開し、施設見学会を開催することで七ヶ用水の歴史や理解を一層深めていただくことを目的とし開催いたします。



- **開催日** 令和3年10月16日(土) 小雨決行
- **集合場所** 白山管理センター(白山市白山町レ53-4)
- **参加資格** 誰でも参加できます。但し、小学生以下は、保護者同伴での参加となります。
(**長靴の着用**と隧道内で使用する**懐中電灯の持参**をお願いします。)
- **日程(内容)** 9:00開会式～11:00閉会式 2班に分かれヒストリーツアー実施
- **応募方法** 氏名、年齢、連絡先(住所、電話番号)を明記の上、郵送又はFAXして下さい。ホームページからも申し込みできます。
- **応募期間及募集数** 10月1日(金)まで
先着50名様 ※定員になり次第締め切らせて頂きます。

応募・問合せは、下記までお願いします。

〒924-0871 白山市西新町159-2
手取川七ヶ用水土地改良区(水土里ネット七ヶ用水)
TEL 076-276-1166 FAX 076-276-1167
http://www.shichika.or.jp



白山管理センター視察・見学案内

白山市白山町古宮公園内にある白山管理センターは、取水制御と幹線水路の管理業務を行っています。2階の展示室には、七ヶ用水の父「枝権兵衛」の偉業を紹介するコーナーや七ヶ用水の歴史と役割について、解りやすくパネル展示してあります。また、歴史的水利施設で、世界かんがい施設遺産に登録された「大水門・給水口」も見学できます。

小学生の課外学習や一般、団体の皆様に利用されていますので、お気軽にお越し下さい。

(団体の場合は事前にご連絡願います)

開館 平日、午前9時～午後5時(土日祝は、団体に限りご相談に応じます)

連絡先 手取川七ヶ用水土地改良区 TEL 076-276-1166、白山管理センター TEL 076-272-1054

知っていますか?

必ず届け出が必要です!

組合員資格変更の届け出

簡単な手続きです。組合員名(封筒の宛名)を確認して下さい。

- 組合員の死亡により、農地を相続した場合
- 住所や組合員名を変更する場合
- 農地の売買、贈与、交換等で名義変更があった場合
- 農業者年金を受けるため経営移譲した場合

自己申告
です

お気づきの点がございましたら、
お気軽にお問い合わせを

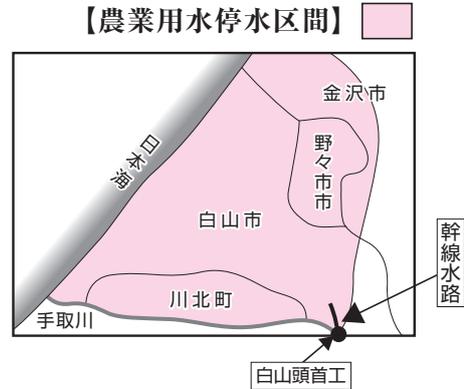
農地の転用にも転用申請・決済金が必要です

[土地改良法第42条2項]

- 農地転用申請と決済金の納付がない限り、土地改良区の土地台帳から賦課面積を削除できませんので、毎年そのまま賦課金がかかります。
- 公共事業(道路・公園・河川・建物等)用地として転用される農地についても、転用決済金の納付が義務づけられています。
- 特に公共道路の転用申請が遅れている所が見受けられます。事業主体との説明会・用地買収・契約調印の際は、転用申請、転用決済金等の問題も十分協議し、必ず土地改良区へ申請するようお願いします。

農業用水の停水について

幹線水路の定期点検及び修繕工事のため、下記期間、七ヶ用水の全区間において農業用水が停水になります。停水期間中の火災事故防止にご協力をよろしくお願いいたします。



10月11日(月)午前10時から
10月18日(月)午後5時まで

上記8日間、農業用水が停水します。

危 用水転落事故防止!

水量の多い時期ですので、水路の危険な所へ近づかないようにして下さい。
特に、子供やお年寄りを水の事故から守るため、皆さんで充分注意しましょう!

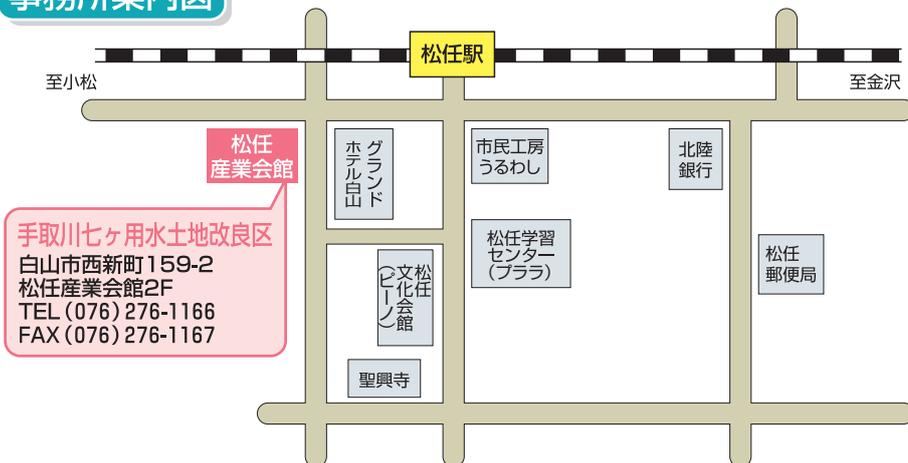
水路に物やゴミを捨てないで下さい。

水路堤で物を焼却したり放置したりしないでください。

組合員名を確認しましょう!

広報送付宛名、賦課金告知書等で、現組合員名を必ず確認して下さい。
変更がある場合は、土地改良区運営上、支障がありますので速やかに申し出下さい。

事務所案内図



手取川七ヶ用水土地改良区
白山市西新町159-2
松任産業会館2F
TEL (076) 276-1166
FAX (076) 276-1167

★手取川七ヶ用水土地改良区広報

No.96

発行/令和3年8月1日
発行所/手取川七ヶ用水土地改良区
〒924-0871
白山市西新町159-2
松任産業会館2F
TEL:(076)276-1166
FAX:(076)276-1167
ホームページアドレス
//www.shichika.or.jp
印刷/ヨシダ印刷株式会社